

どうすればあなたは骨髄ドナーに登録してくれるのだろう。  
これはそんな難題に対して、学生たちが考えたアイデアのひとつです。

ロマンチックな  
骨髄ドナー登録キャンペーン

# ある運命 #しょーもない運命

骨髄バンクのドナーと患者さんとの適合率は数百～数万分の一。  
数字だけみると気が遠くなってしまうけれど、ゼロではない。  
そして、その「一」は、あなたかもしれません。

この企画のターゲットは、  
わずかな適合率を「運命」と感じてくれる人たち。

日常の他愛も無い出来事に運命を感じたら、  
それを#しょーもない運命としてSNSに投稿してもらう。

(ちなみに「しょーもない」って言っちゃうのは照れ隠し。  
本当はその運命をどこかで信じて楽しんでいる。)

投稿が集まったら、それらをポスターなどにして  
運命的なイベントのはじまりです。

たくさんの信じる気持ちに囲まれて、  
世界一ロマンチックな骨髄ドナー登録会を開催します。

# 推しのカードが1袋目が出た  
# しょーもない運命



# 待ち合わせで5人全員ボーダー  
で登場 # しょーもない運命



# ペットショップで目があった  
気がする # しょーもない運命



# 誕生日にお釣りのレシートが  
777円 # しょーもない運命



# あの子が飼っている犬の名前が  
自分の名前と同じ # しょーもない運命



# 彼の誕生日を逆さにすると私の  
誕生日 # しょーもない運命

6月19日  
9月16日

# 朝改札で会った人と夜同じ  
改札で会う # しょーもない運命



# 好きなアーティストをシャッフルすると  
ちょうど聴きたかった曲が流れがち  
# しょーもない運命



# 好きぴが同じ日に同じ色に  
髪を染めていた # しょーもない運命



想像力が、いのちを救う。

このアイデアは、第一回社会を変えるアイデアフェス  
# 骨髄ドナー不足にて準グランプリを受賞したアイデアです。  
受賞者 広島国際大学 福岡 春芽 日本赤十字広島看護大学 山藤 愛佳

他のアイデアは  
こちらからご覧  
になれます▶



Social Innovation  
Idea  
Fest  
社会を変えるアイデアフェス

×  JMDP  
日本骨髄バンク